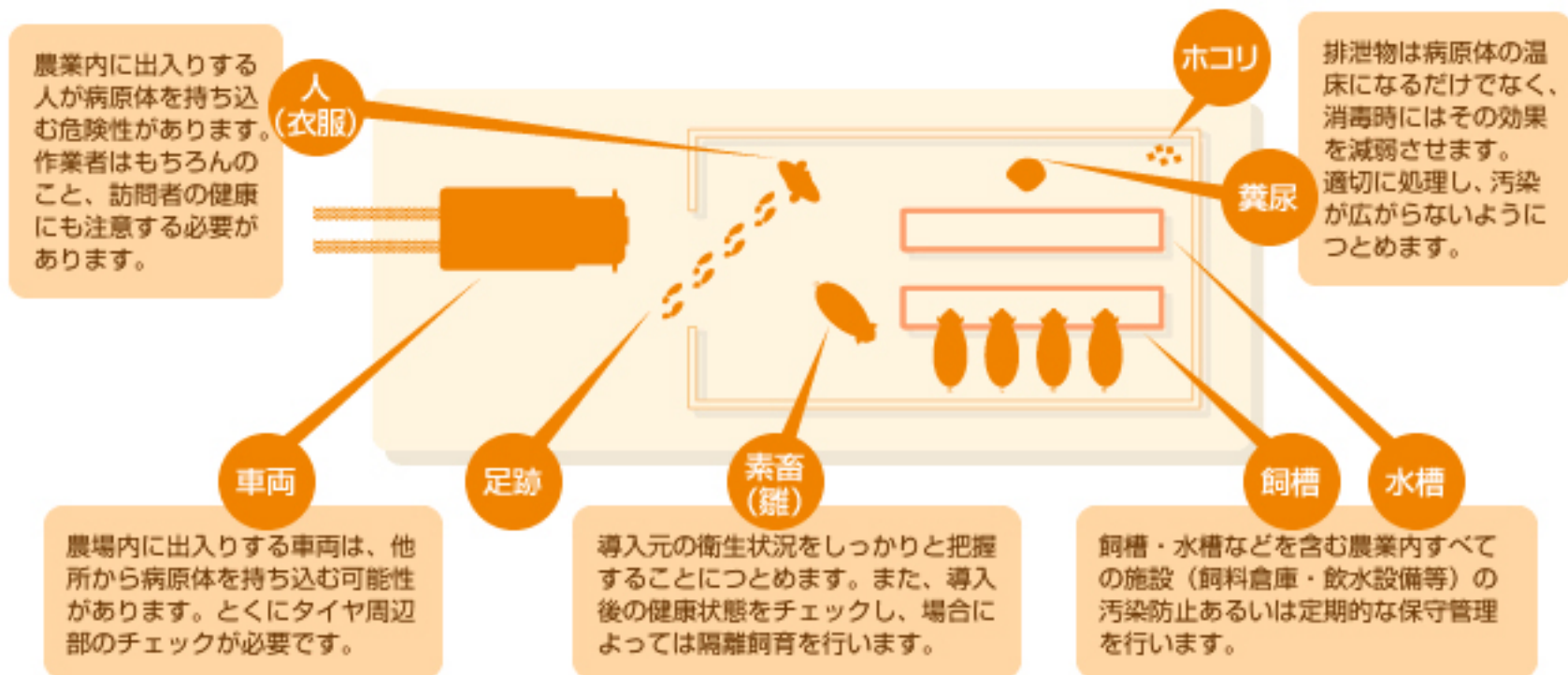


「病原体」は見えない敵。 見つけた時は、もう手遅れ。

健康障害や発育不良、免疫や繁殖力、生産性の低下…
“見えない敵”「病原体」は、知らないうちにどんどん
広がり、ほとんどのケースが感染症の発生という
最悪の状況になってはじめて見つかります。



見えない敵「病原体」は
こうして動物たちに
感染、増殖する。

クリプトスポリジウム原虫

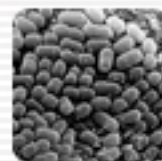


腸の粘膜に侵入し、増殖している。

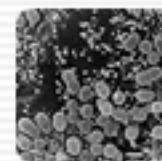


動物生体側の薄い膜を被って身を守っている。

大腸菌



腸の粘膜に付着し、増殖している。



付着後の粘膜表面は微繊毛が破壊されている。

写真:宮崎大学 末吉益雄先生提供